

令和6年度事業計画及び収支予算書

公益財団法人 群馬県馬事公苑

1 事業計画

令和6年度は「馬事公苑があつてよかった」とその存在価値が見直される年になると予想されます。馬事公苑は昭和58年のあかぎ国体の馬術競技の開催成功で盛り上がった熱意を一過性のものでなく、しかもすべての県民により身近なものにしようとのねらいで設立され今日に至っています。全国には公営の乗馬施設は数多くありますがそのほとんどは競技会場のみの施設です。それに対し群馬県の場合は県が多くの練習馬を抱え、鞍や手綱といった道具類や、利用者用のブーツ、ヘルメットも兼ね揃えているので、一般利用者は何も持たなくてもすぐに乗馬を始めることができる便利な施設になっています。これまで多くの乗馬愛好者、特に初心者育てることができた理由がここにあります。

令和11年度には二巡目国体が群馬に廻ってきます。まだ計画段階ですが、この馬事公苑が開催場所となる見通しです。最近の国体ではほとんどの開催県が馬術競技の会場地がみつからないと苦労しているそうです。群馬には県立馬事公苑があるのが強みになって、まだまだ計画段階とはいえ、着実に準備作業が始まってきました。国体は会場市町村が主導して開催するものなので前橋市が中心となって準備を進めます。このため、前橋市はもちろん、群馬県馬術連盟とも密接な連携体制をとり、積極的に協力するのが今年度の馬事公苑の使命と考えています。

さて本業の事業計画ですが、令和3年4月よりコロナ対策で、レッスン時間帯の大改革を行いました。それまでのレッスン時間とレッスン時間の間に15分の空き時間を挟みました。3密回避を狙って導入したこの15分は、馬の手入れ管理にまわらせて、初心者への指導に有効に生かせる時間となって利用者からようやく認知されてきました。この方法が新規利用者へのサービス向上につながっていますので、今年度もこの時間制を続けてゆきます。ただし、1日のコマ数が減ったため土日については特に新規利用者の予約が取りにくい状態が続いている不便な面もありますので、適宜、例外的に6時間目を追加し穴埋めをしたいと考えています。

令和4年2月にロシアとウクライナで始まった武力紛争は、まだ終息の目処がたたず、エネルギーの供給バランスが崩れ世界経済の大混乱が続いています。この影響を受けて、馬事公苑にとっては一番重要な飼料価格が2、3年前には想像もできなかったほどの高値が続いています。そのほか、最近ではものだけでなく、工事関係費用も値上がりしています。このような経費を押し上げる厳しい状況にありますが、馬の健康管理は最重要と考えています。馬事公苑は多くの練習馬を繋養し、常時一般利用者に門戸を開放してゆく大切な使命があります。何度も言いますが利用者層の多くが初心者なので、調教の行

き届いた大人しい、扱いやすい馬でなければなりません。飼養管理・健康管理を優先し良質な馬を揃えること、この原則を守ることが結果的に新規利用者の増加に結び付くものと考えています。

来年の令和 7 年度には 8 年に一度の関東ブロックが群馬に回ってきます。馬術競技が最近では 6 月に大会を開く日程になって来たので、その準備の多くが今年度中に始まります。群馬県馬術連盟とも密接な連携をとりながら、群馬県馬事公苑の存在使命を果たして参ります。

令和 6 年度は本業の事業推進に力をいれることはもちろんですが、関東ブロックの 1 年前、国体の 5 年前が重なっているため、今まで以上に外部団体との連携・協力が必要になっていると認識しています。

(1) 委託管理事業

「群馬県馬事公苑の管理及び運営に関する基本協定書」及び「群馬県馬事公苑管理及び運営に関する年度協定書」に基づき、群馬県馬事公苑の設置および管理に関する条例に従い、馬事公苑を管理し、県民の動物愛護心を涵養するとともに、馬に関する知識の普及と理解の促進、乗馬技術の向上に努める。

ア. 委託事業の実施

通常乗馬、乗馬教室及び馬術大会等の積極的な利用促進により馬場、厩舎等の利用料金の増収を図る。また、新型コロナウイルス感染症への予防対策を講じ、来苑者の健康と安全を第一に運営に努める。

イ. 施設の維持管理

来苑者が安全かつ快適に利用できるように、馬の良好な飼養管理と乗馬環境の適正な維持管理に努める。

(2) 主な自主事業

ア. 乗馬の普及・啓発事業

初心者には、乗馬を始めるきっかけを提供し基礎・基本からわかりやすく指導し、中級者、上級者にはレベルや目的に合わせた豊富な内容を提供し、楽しい乗馬を通し、乗馬人口の定着化と技術向上を図る。

(ア) 新型コロナウイルス感染症予防対策を講じたレッスン時間割

新型コロナ感染防止対策として、1日のレッスン時間割を5時間に維持し、レッスン時間の間隔を空けることで3密回避を図り、土日祝は集客の為に、プラス1時間、計6時間のレッスンを行う。

(イ) 通常乗馬利用のビジター制の継続

主要事業である通常乗馬利用に対しては、管理運營業務仕様書に定められた事項を堅持した上で、開苑当初からのビジター制を継続しすべての利用者に公平、平等な乗馬利用の機会を提供する。令和6年度の通常乗馬鞍数の目標は、8,040鞍とする。

通常乗馬の成果目標

	区 分	4年度実績	5年度計画	5年度見込み	6年度計画
通常乗馬	高校生以下	1,546	1,440	1,468	1,440
	一 般	6,415	6,600	6,475	6,600
	計	7,961	8,040	7,943	8,040

(ウ) 馬事公苑の利用を促進するため、初心者向け乗馬教室、講習会等を開催し、広く利用機会を提供して乗馬人口の拡大を図る。

- ・体験乗馬4回コース
- ・ステップアップ乗馬教室、レベルアップ乗馬教室
- ・50才以上の方を対象にした体験乗馬4回コース（年2回）

(エ) 利用回数券の販売

・利用者の利便性を考慮し、料金を割り引いた回数券を販売し、継続利用の促進を図る。

(オ) 積極的なPR

広く馬事公苑の存在をアピールするため、ホームページ、SNSを活用し、利用者への情報発信を定期的に行い、馬事公苑の周知を図る。

情報誌、新聞等各種メディアに情報提供により馬事公苑の紹介及び有料広告を掲載し、利用促進を図る。

イ. 青少年の健全育成事業

次世代を担う子どもたちに動物とのふれあいの場の提供と動物愛護の精神を養い乗馬技術の向上を図ることで、乗馬のきっかけや楽しさを提供する。

(ア) 子供向け体験乗馬教室

- ・春・夏・冬休み、秋、こどもの日体験乗馬教室

(年10回 小学3年生～高校生までを対象に開催)

- ・親子の体験乗馬教室(年3回)

初心者の親子を対象に乗馬を始めるきっかけの場を提供し、楽しさ、家族の理解を深めてもらう。

- (イ) 乗馬少年団の活動

県内在住の小学5年生から高校生を対象に、馬に関する知識の総合的な習得、乗馬訓練を通して、青少年の育成に寄与する。

ウ. 馬術競技の振興と競技技術の向上

施設を有効的に活用し、馬術競技の振興と競技技術の向上を図る。

- (ア) 公苑乗馬大会の開催

乗馬技術の向上と利用者間の親睦を目的にした乗馬大会を年間5回開催する。群馬近県の乗馬愛好家に参加を募り、群馬県馬事公苑の存在をアピールし、利用料金の増収を図る。

- (イ) 日本馬術連盟認定B・C級騎乗者資格技能審査会の開催

馬事知識および乗馬技術向上のため、県馬術連盟の協力を得て実施する。

エ. 福祉、教育機関との連携協力

乗馬を通じた青少年の育成、動物とのふれあいなどの教育活動に協力する。

- (ア) 各地の学校、育成団体及び保育園等による乗馬体験、引き馬乗馬体験

- (イ) 福祉施設や教育機関等が行う障害児・不登校児・自閉症児の乗馬体験活動

には、ほぼマンツーマン形式の指導による協力

- (ウ) 障害者及び高校生以下の団体の乗馬利用に対し、利用料金を減免する。

オ. 馬具用品等の物品の販売

利用者が快適な乗馬を楽しむことができるように、乗馬用品の販売を県と事前協議の上実施する。

カ. 預託馬事業の実施

個人所有者の乗用馬を公苑施設内において飼育管理業務を行う預託馬事業を実施する。

(3) 事業協力

- ア. 群馬県馬術連盟主催馬術大会及び強化練習

- イ. 第78回国民スポーツ大会

- ウ. 県民の日無料体験乗馬
- エ. 教育・福祉施設等への協力
- オ. 地元富士見町との協調、協力体制
- カ. その他各種行事、取材等への協力
- キ. 周辺施設との協力体制

令和6年度 群馬県馬事公苑事業計画

月	実施事業	協力事業
4	乗馬少年団入団式 第1回公苑乗馬大会 春休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	第11回天野健太郎メモリアルカップ大会 (第78回国民スポーツ大会群馬県選手選考馬術大会) 令和6年度スーパーキッズ事業の協力
5	こどもの日体験乗馬教室 B・C級騎乗者資格技能審査会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	夏季群馬県馬術大会
6	ナイター乗馬開始(～10月) 第2回公苑乗馬大会 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室	
7	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
8	夏休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	筑波大学附属高校馬術部夏合宿
9	第3回公苑乗馬大会 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
10	第4回公苑乗馬大会 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	県民の日記念事業引き馬体験乗馬 伊勢崎市教育研究所体験活動
11	秋の体験乗馬教室 親子乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	秋季群馬県馬術大会
12	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 冬休み体験乗馬教室	【年末営業】

月	実施事業	協力事業
1	初乗り乗馬会 【年始営業】 冬休み体験乗馬教室 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室	
2	初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 親子乗馬教室	
3	第5回公苑乗馬大会 春休み体験乗馬教室 50才からの体験乗馬4回コース 初心者乗馬教室4回コース ステップアップ乗馬教室 レベルアップ乗馬教室 乗馬少年団終了式	早春群馬県馬術大会

令和6年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

（単位：千円）

科 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,384	1,384	0	
指定正味財産より振替額	1,384	1,384	0	
② 特定資産運用益	1	1	0	
特定資産受取利息	1	1	0	
③ 受取補助金等	19,436	19,436	0	
指定管理受託料	19,436	19,436	0	
④ 事業収益	66,686	67,838	△ 1,152	
利用料金収益	6,146	6,764	△ 618	
自主事業収益	60,540	61,074	△ 534	
乗馬指導収益	38,395	38,189	206	8,040鞍
調教等収益	3,846	3,040	806	
引き馬乗馬収益	445	394	51	
預託料収益	7,728	9,079	△ 1,351	10頭
乗馬教室収益	5,659	5,386	273	
乗馬大会収益	2,824	3,323	△ 499	5回
馬術技能審査会収益	179	259	△ 80	
少年団収益	1,464	1,404	60	
その他収益	0	0	0	
⑤ 受取寄附金	0	0	0	
受取一般寄附金	0	0	0	
指定正味財産より振替額	0	0	0	
⑥ 給付金	0	0	0	
持続化給付金	0	0	0	
自主事業給付金	0	0	0	
物価高騰対策支援金	0	0	0	
⑦ 雑収益	680	560	120	
受取利息	0	0	0	
雑収益	680	560	120	
経常収益計	88,187	89,219	△ 1,032	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	1,382	1,382	0	
給料手当	19,400	19,545	△ 145	
賞与引当金繰入	2,238	1,652	586	
退職給付費用	1,074	1,131	△ 57	
臨時雇賃金	17,255	17,646	△ 391	
臨時職員	13,655	14,346	△ 691	
臨時その他	3,600	3,300	300	

(単位：千円)

科 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
イベント用賃金	481	582	△ 101	
福利厚生費	5,553	5,160	393	
旅費	30	50	△ 20	
報償費	250	235	15	
需用費	4,735	5,498	△ 763	
食糧費	207	205	2	
消耗品費	863	913	△ 50	
燃料費	310	330	△ 20	
印刷製本費	200	150	50	
光熱水費	2,155	2,900	△ 745	
修繕費	1,000	1,000	0	
役務費	2,091	2,396	△ 305	
通信運搬費	238	319	△ 81	
宣伝広告費	485	800	△ 315	
諸謝金	0	0	0	
手数料	30	30	0	
保険料	1,338	1,247	91	
飼育費	16,140	17,248	△ 1,108	
飼料費	11,120	12,629	△ 1,509	
敷料費	1,785	2,019	△ 234	
装蹄費	1,900	1,900	0	
衛生費	1,035	400	635	ワクチン接種
飼育消耗備品費	300	300	0	
馬購入費	300	300	0	
委託費	4,595	3,462	1,133	屋内馬場点検
使用料及び賃借料	293	296	△ 3	
消耗什器備品費	450	1,050	△ 600	
減価償却費	15	15	0	
負担金	90	65	25	
租税公課	4,685	4,667	18	
雑費	0	0	0	
事業費計	81,057	82,380	△ 1,323	
② 管理費				
役員報酬	1,618	1,618	0	
給料手当	1,853	1,817	36	
賞与引当金繰入	190	148	42	
退職給付費用	54	62	△ 8	
臨時雇賃金	917	936	△ 19	
臨時職員	917	936	△ 19	
臨時その他	0	0	0	
福利厚生費	546	534	12	
旅費	100	60	40	
需用費	688	822	△ 134	
食糧費	13	16	△ 3	

(単位：千円)

科 目	6年度予算額 (A)	5年度予算額 (B)	増 減 (A)-(B)	備考
消耗品費	170	126	44	
燃料費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
光熱水費	505	680	△ 175	
役務費	482	295	187	
通信運搬費	62	81	△ 19	
手数料	420	214	206	
使用料及び賃借料	160	41	119	
消耗什器備品費	0	0	0	
租税公課	522	506	16	
雑費	0	0	0	
管理費計	7,130	6,839	291	
経常費用計	88,187	89,219	△ 1,032	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 投資有価証券売却収益	0	0		
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	3,549	4,175	△ 626	
一般正味財産期末残高	3,549	4,175	△ 626	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	1,384	1,384	0	
受取指定寄附金	0	0	0	
一般正味財産への振替額(受取利息)	△ 1,384	△ 1,384	0	
一般正味財産への振替額(寄附金)			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	202,631	202,631	0	
指定正味財産期末残高	202,631	202,631	0	
III 正味財産期末残高	206,180	206,806	△ 626	

注) 管理受託収入は、公益目的事業6.3%、法人会計3.7%にて配賦した。

令和6年度 収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

公益財団法人群馬県馬事公苑

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和6年度 予算	令和5年度 予算	差異	令和5年度 見込み	令和4年度 実績
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	1,384,000	0	1,384,000	1,384,000	0	1,760,066	858,555
指定正味財産より振替額	1,384,000	0	1,384,000	1,384,000	0	1,760,066	858,555
② 特定資産運用益	1,000	0	1,000	1,000	0	661	633
特定資産受取利息	1,000	0	1,000	1,000	0	661	633
③ 受取補助金等	12,306,000	7,130,000	19,436,000	19,436,000	0	19,436,000	19,436,000
指定管理受託料	12,306,000	7,130,000	19,436,000	19,436,000	0	19,436,000	19,436,000
④ 事業収益	66,686,000	0	66,686,000	67,838,000	△ 1,152,000	60,917,330	59,910,750
利用料金収益	6,146,000	0	6,146,000	6,764,000	△ 618,000	5,769,280	6,493,800
自主事業収益	60,540,000	0	60,540,000	61,074,000	△ 534,000	55,148,050	53,416,950
乗馬指導収益	38,395,000	0	38,395,000	38,189,000	206,000	37,049,300	33,903,700
調教等収益	3,846,000	0	3,846,000	3,040,000	806,000	3,718,900	3,336,800
引き馬乗馬収益	445,000	0	445,000	394,000	51,000	402,600	373,650
預託料収益	7,728,000	0	7,728,000	9,079,000	△ 1,351,000	7,138,300	7,414,900
乗馬教室収益	5,659,000	0	5,659,000	5,386,000	273,000	4,400,600	4,328,200
乗馬大会収益	2,824,000	0	2,824,000	3,323,000	△ 499,000	1,608,050	2,924,800
馬術技能審査会収益	179,000	0	179,000	259,000	△ 80,000	8,200	0
少年団収益	1,464,000	0	1,464,000	1,404,000	60,000	822,100	1,134,900
その他収益	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 受取寄付金	0	0	0	0	0	2,600,000	600,000
受取一般寄付金	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産より振替額	0	0	0	0	0	2,600,000	600,000
⑥ 給付金	0	0	0	0	0	0	164,000
持続化給付金	0	0	0	0	0	0	0
自主事業給付金	0	0	0	0	0	0	0
物価高騰対策支援金	0	0	0	0	0	0	164,000
⑦ 雑収益	680,000	0	680,000	560,000	120,000	815,417	1,341,776
受取利息	0	0	0	0	0	37	73
雑収益	680,000	0	680,000	560,000	120,000	815,380	1,341,703
経常収益計	81,057,000	7,130,000	88,187,000	89,219,000	△ 1,032,000	85,529,474	82,311,714
(2) 経常費用			0		0		
役員報酬	1,382,000	1,618,000	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000
給料手当	19,400,000	1,853,000	21,253,000	21,362,000	△ 109,000	23,136,809	23,133,245
賞与引当金繰入額	2,238,000	190,000	2,428,000	1,800,000	628,000	2,428,563	1,800,218
退職給付費用	1,074,000	54,000	1,128,000	1,193,000	△ 65,000	1,192,700	1,451,220
臨時雇賃金	17,255,000	917,000	18,172,000	18,582,000	△ 410,000	17,565,556	16,498,368
臨時職員	13,655,000	917,000	14,572,000	15,282,000	△ 710,000	13,947,656	13,215,668
臨時その他	3,600,000	0	3,600,000	3,300,000	300,000	3,617,900	3,282,700
イベント用賃金	481,000	0	481,000	582,000	△ 101,000	375,999	491,269
福利厚生費	5,553,000	546,000	6,099,000	5,694,000	405,000	6,205,098	5,792,536
旅費	30,000	100,000	130,000	110,000	20,000	132,490	94,735
報償費	250,000	0	250,000	235,000	15,000	223,025	207,134

(単位：円)

科目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和6年度 予算	令和5年度 予算	差異	令和5年度 見込み	令和4年度 実績
需用費	4,735,000	688,000	5,423,000	6,320,000	△ 897,000	5,810,779	6,529,619
食糧費	207,000	13,000	220,000	221,000	△ 1,000	166,179	186,409
消耗品費	863,000	170,000	1,033,000	1,039,000	△ 6,000	1,350,820	1,129,922
燃料費	310,000	0	310,000	330,000	△ 20,000	302,507	316,260
印刷製本費	200,000	0	200,000	150,000	50,000	261,955	95,298
光熱水費	2,155,000	505,000	2,660,000	3,580,000	△ 920,000	2,526,054	3,397,851
修繕費	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	1,203,264	1,403,879
役務費	2,091,000	482,000	2,573,000	2,691,000	△ 118,000	2,112,042	2,035,769
通信運搬費	238,000	62,000	300,000	400,000	△ 100,000	296,290	399,527
宣伝広告費	485,000	0	485,000	800,000	△ 315,000	153,775	158,767
手数料	30,000	420,000	450,000	244,000	206,000	368,370	239,725
保険料	1,338,000	0	1,338,000	1,247,000	91,000	1,293,607	1,237,750
飼育費	16,140,000	0	16,140,000	17,248,000	△ 1,108,000	15,003,960	13,247,337
飼料費	11,120,000	0	11,120,000	12,629,000	△ 1,509,000	9,942,607	8,736,082
敷料費	1,785,000	0	1,785,000	2,019,000	△ 234,000	1,621,840	1,921,040
装蹄費	1,900,000	0	1,900,000	1,900,000	0	2,013,150	1,776,500
衛生費	1,035,000	0	1,035,000	400,000	635,000	1,119,410	474,585
飼育消耗備品費	300,000	0	300,000	300,000	0	306,953	339,130
馬購入費	300,000	0	300,000	300,000	0	22,000	78,500
委託費	4,595,000	0	4,595,000	3,462,000	1,133,000	3,181,288	2,991,584
使用料及び賃借料	293,000	160,000	453,000	337,000	116,000	341,693	335,693
消耗什器備品費	450,000	0	450,000	1,050,000	△ 600,000	357,769	595,994
租税公課	4,685,000	522,000	5,207,000	5,173,000	34,000	4,956,800	4,973,900
負担金	90,000	0	90,000	65,000	25,000	78,084	60,000
減価償却費	15,000	0	15,000	15,000	0	15,000	15,000
雑費	0	0	0	0	0	15,509	9,000
経常費用計	81,057,000	7,130,000	88,187,000	89,219,000	△ 1,032,000	86,155,164	83,341,121
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 625,690	△ 1,029,407
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	△ 625,690	△ 1,029,407
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
① 投資有価証券売却収益	0	0	0	0	0	0	365,460
指定正味財産より振替額	0	0	0	0	0		365,460
	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	365,460
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	365,460
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	△ 625,690	△ 663,947
一般正味財産期首残高			3,549,000	4,175,000	△ 626,000	4,175,462	4,839,409
一般正味財産期末残高			3,549,000	4,175,000	△ 626,000	3,549,772	4,175,462

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会計	法人会計 (管理費)	令和6年度 予算	令和5年度 予算	差異	令和5年度 見込み	令和4年度 実績
II 指定正味財産増減の部							
基本財産評価損益等			0	0	0		481,434
基本財産受取利息			1,384,000	1,384,000	0	1,760,066	858,555
投資有価証券売却収益						0	365,460
受取指定寄付金		0	0	0	0	2,600,000	600,000
一般正味財産への振替額(受取利息)			△ 1,384,000	△ 1,384,000	0	△ 1,760,066	△ 858,555
一般正味財産への振替額(売却益)			0	0	0	△ 2,600,000	△ 365,460
一般正味財産への振替額(寄附金)						0	△ 600,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	481,434
指定正味財産期首残高			202,631,000	202,631,000	0	202,631,434	202,150,000
指定正味財産期末残高	0	0	202,631,000	202,631,000	0	202,631,434	202,631,434
III 正味財産期末残高		0	206,180,000	206,806,000	△ 626,000	206,181,206	206,806,896

注) 管理受託収入は、公益目的事業63%、法人会計37%にて配賦した。

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中に借入れによる資金調達の予定はありません。

- (2) 設備投資の見込みについて
当期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。